

## 第1類医薬品

医薬品を正しく購入するための

## 説 明 文 書

## グローミン



使用前には必ず添付文書をお読み下さい。

1	名 称	グローミン
2	成分・分量	本品 1 g 中「局外規」テストステロン 10mg を含有する。
3	用法・用量	適当量を局所に塗擦する。
4	効能・効果	男性ホルモン分泌不足による性器の神経衰弱の諸症即ち勃起力減退、早漏、陰萎、性欲欠乏、性感減退、遺精、睾丸欠落症、先天性睾丸發育不全。脳下垂体性腺ホルモンが無効の潜伏睾丸。女性恥部無毛症、乳汁の分泌抑制。
5	保健衛生上の危害を防止するために	<p>1. 次の人は使用しないこと</p> <p>(1) 本剤の成分に対しアレルギー症状を起こしたことがある人。</p> <p>(2) ご使用前に本剤をチューブから 5mm 程度出し、内股などの皮ふのうすい所にすり込んで、翌日中に薬疹、発赤、かゆみ、かぶれ、はれなどの症状が現れた人。</p> <p>(3) アンドロゲン依存性腫瘍〔例えば前立腺腫瘍、乳腫瘍(悪性)〕及びその疑いのある人。(4) 妊婦または妊娠している可能性のある女性、授乳中の人。(5) 小児(医師の判断に従うこと)。(6) 排尿困難を伴う前立腺肥大のある人。</p> <p>(7) 前立腺検査*の結果、前立腺特異抗原(PSA)の値が 2.0ng/mL 以上の人(医師の判断に従うこと)。</p> <p>*本剤の有効成分(テストステロン)は前立腺腫瘍を進行させるおそれがあります。</p> <p>a)特に 50 歳以上の男性は前立腺腫瘍の罹患率が高まるため、本剤のご使用前に前立腺検査を受ける必要があります。b)継続的にご使用の人は定期的な検査を受ける必要があります。c)検査の結果、異常があった場合には直ちに本剤のご使用を中止して、医師または薬剤師に相談すること。</p> <p>(8) 睡眠時無呼吸症候群である人。</p> <p>2. 次の部位には使用しないこと</p> <p>(1) 目や目の周囲、粘膜(口腔、鼻孔等)。(2) 陰茎部先端(尿道口)。</p> <p>(3) 外傷、炎症、湿疹、ただれ、化膿などのある部位</p> <p>3. 本剤をしている間は、男性ホルモンを含んだいずれの医薬品も使用しないこと</p> <p>4. 使用者以外へ付着させないこと</p> <p>(1) ご使用後は石鹸とぬるま湯で手を十分に洗ってください。</p> <p>(2) 本剤を使用者以外の人に付着させないように注意してください。付着した場合は直ちに洗い流してください。</p> <p>(3) 塗布部が他の人と接触する可能性があるときは、塗布部を石鹸とぬるま湯で十分に洗い流してください。</p>
6	薬剤師が必要と判断する事項	

## 〔注意事項〕

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に役立たせるために必要な情報です。
2. 情報提供が不必要とされるお客様には、申し出により情報提供は行いません。
3. 服用後、体調に変化等があった場合(副作用など)には服用を中止し、すぐに購入された店舗または薬剤師にご相談下さい。